



こぼと2組 クラスだよ 2月



クラスで取り組んでいること

☆手洗いうがいの徹底

☆衣服の着脱を自分で行う
(上着のチャックなど)

今月の聖句

「ここに愛があります。」

(ヨハネへの手紙 I 4章10節)

今月の賛美歌

♪ 祈ってごらんよ わかるから

きみは神様にね 話したことがあるかい？
心にあるまをうちあけて 天の神様はね
きみのことなんでも わかっておられるんだ なんでもね
だから空あおいで 神様と一言 祈ってごらんよわかるから
小川のほとりでも 人ごみの中でも 広い世界のどこにいても
ほんとの神様は 今も生きておられ お祈りにこたえて下さる

今月の歌

♪ おひさまになりたい

だれかをすきになると ころがあたかくなる
むねのなかに おひさまができたように
あたたかくなる
スキスキだいすき スキスキだいすき
たくさんたくさんすきになって おひさまになりたい

せつぶん

1月の後半ごろから鬼のお面づくりを楽しんできました。こうさぎ組の時のことを思い出し「こうさぎさんの時より上手に切れた!」「違う髪の毛にしよう!」と工夫しながら活動に取り組みました。2月2日にお面をつけてこひつじさんのお部屋に行きました。鬼になりきって「ガオーっ」と驚かすことを楽しむ姿が見られました♡その後、お部屋に帰り、お面を片づけてから、いろんなところに隠れてこうさぎさんが来てくれる時間をドキドキしながら待っていました。ドアガラッと開いた瞬間に「おにはそとー」と笑顔で豆まき遊びを楽しみました♡



切って貼ってあそぼう!



1学期にも画用紙を切ってから張り合わせて遊びましたが、2月は切り開きにチャレンジしました。どんな形になるか切っていてからわかるので、子どもたちもワクワクしながら切ることを楽しみました。切っていくうちに「おかおに見えてきた!」「洋服作ろう!」と見立てたり、工夫しながらイメージ広げて作ることを楽しみました。



ちくちく言葉をふわふわ言葉に変えるには…

- 3学期になり、友達と意見を共有して遊びを広げていく姿が増えてきました。
- 2学期まで関わりが少なかったお友達にも少しずつ自分から声掛ける姿もみられるようになりました。
- 遊びの中で「くそばあ」など相手に面白おかしく言い合う姿が見られることや、いやな思いがあったときに「もう一生遊ばない!」「〇〇してくれないとあそばない」など言われて、傷つき涙することが多くなりました。子どもたちの姿をきっかけに「ちくちく言葉ってどんな言葉だと思う?」と集いの時間に話し合うことにしました。
- こうさぎ組の頃から、ちくちく言葉のことを知っていた子どもたちはたくさんの意見が出てきました。書き出せないほどたくさんの意見が出たので、制作コーナーに付箋を置き、子どもたちに「自由に書いていいよ」と伝えました。
- すると文字が書ける子がみんなの意見を書き出していたり「書いてほしいことがある」と私のところに持ってきてくれる姿もありました。そこから話し合いは「ちくちく言葉をふわふわ言葉に変えていこう」というテーマをもって進みました。最初の頃は言葉の言い方をやさしくするものばかりでしたが、話し合いが進むにつれて、言葉の選び方や気持ちを言葉にする大切さに気付く子どもたちでした。また、話し合いを進めていく中で、ちくちく言葉を使うことは悲しいことだけど、言いたくなる気持ちは悪いことではないと知ることを大切に話し合いを行ってきました。
- 話し合いを経験した子どもたちは、それから「今のちくちく言葉で悲しかった」「ふわふわ言葉で言ってほしい」という言葉をお部屋で聞く機会が増えてきました。たくさんの言葉に触れ、いろいろなトラブルも乗り越え、お友達のことをの思いやる心が育っていく子どもたちの姿が嬉しく思います。



こぼと2組で過ごす日も残り12日となりました。お別れ遠足があったり、こうさぎ2組さんとクラス交流があったり、少しずつ進級が近づいてきていることを感じた1か月でした。

2月は「ちくちく言葉」の話し合いをきっかけに、思いを伝えあうことを大切に取り組んできました。こひつじさんとしていたいこと・2学期できなかったTシャツをどうしたいか、こぼと2組のみんなでどんなことをしたいかについて話し合いを進めていくうちに、どのように準備したらできるかと具体的な話し合いをすることが多くなりました。「こうしたほうがいいんじゃない?」「きいてくる!」と子どもたちが積極的に意見を出してくれることが増えてきました。

また、2月は給食の時、お代わりを自分で配膳することをお願いしたり、掃除では雑巾を自分たちで絞って床拭きをお願いしています。「自分でできた!」という達成感からお代わりする回数が増えたり、率先してお手伝いしてくれる子が多くなりました。残り少ない日々も「楽しかった!」と思えるようなクラスでありたいと思っています♡

コトコト遊び

自分でできるよ!(おかわり・床拭き)

カプラ(自由遊び)



おわかれえんそく

「あと何日寝たらお別れ遠足?」と毎日尋ねる子がたくさんいるほど楽しみにしていたお別れ遠足でした。「お別れって言葉がさみしい」「遠足行ったらお別れなの?」楽しみと寂しさが混ざったような気持ちを持つ子も多い様子でした。「鴻巣山公園って知ってる?」と聞くと「行ったことある!」「お姉ちゃんかぼとさんの時行ってた!」と教えてくれました。遠足当日は、全員出席で行くことができました。全員出席の日が少なかったので「みんな揃ってる!!」と大喜びの子どもたちでした。お天気にも恵まれ上着がいらぬほどの暖かい日でした。長い滑り台や高い遊具にドキドキしながらもチャレンジしている姿や、大好きなお友達と回ることが嬉しくて、走り回ってほっぺが赤くなるほど楽しんでいました。食後のトランポリンでは、1クラスだけでゆっくり使うことができたので、お友達と手をつないで登ってみたり、坂道を転がり落ちて行ったり、笑い声がっぱいの楽しい時間でした!お忙しい中素敵なお弁当ありがとうございました!「おいしい♡」と大喜びでした!帰りのバスの中では遊び疲れてぐっすり眠る子どもも多く、全力で楽しんだ遠足でした♡

